

釜石発

釜石SW 躍進誓う



社会人ラグビートップチャレンジリーグの釜石シーウェイブスは6日、釜石市内のホテルで今シーズンを締めくくる納会を開きました。

リーグ7位に終わりトップリーグ入りはならなかったシーウェイブス。納会で選手たちは、集まったサポーターに感謝を伝えるとともにラグビーW杯の試合が釜石で行われる今年の躍進を誓っていました。(2/7 ニュースエコー)

釜石発

日本酒しぼりの体験

釜石の蔵元、浜千鳥で日本酒をしばる作業の体験会が行われました。体験会では「木槽」と呼ばれる機械の中に発酵が終わった「もろみ」入りの袋を入並べじっくり



と濾していきます。しばった酒を瓶に詰めてラベルを張ればオリジナル日本酒の完成。参加者はしぼりたての日本酒の豊かな香りに包まれながら酒造りの最終作業を楽しんでいました。(2/10 ニュース)

陸前高田発

自治会役員交流会



災害公営住宅の自治会役員の担い手不足について考える交流会が陸前高田市で開かれました。会場には岩手や

宮城の災害公営住宅の自治会役員90人ほどが集まりました。会では、担い手不足を解消するため役員の負担を減らしたらどうか、コミュニケーションを大切にして自治会への関心を高めたらどうかといった意見が発表されました。(2/11 ニュースエコー)

宮古・山田発

三鉄の訓練運転公開



三陸鉄道はJRから移管される釜石と宮古の間で訓練運転を行っていて、その様子が初めて公開されました。この区間には踏切

や急なこう配など南北のリアス線ではあまり見られないチェックポイントがいくつもあり、安全な運行には訓練が欠かせません。リアス線の開通は3月23日。間もなくこうした風景が日常となります。(2/11 ニュースエコー)

大船渡発

民間初の津波避難ビル

大船渡市盛町にある3階建ての商業施設「サンリアショッピングセンター」が市の津波避難ビルに指定されました。大船渡市の津波避難ビル



に民間施設が指定されたのは初めてです。大船渡市ではこれまでに防災観光交流センターなど3か所を避難ビルに指定していますが、住宅が密集している盛町では一時避難先が課題になっていました。(2/12 ニュースエコー)

宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 隔週水曜日放送)

今週はみやこハーバーラジオの箱石文彦さんが、3月3日、宮古市魚市場特設会場で開かれる「第17回宮古毛ガニ祭り」について話してくれました。目玉は「毛ガニ大鍋お振る舞い」。アツアツの毛ガニ汁が先着300食限定、無料で振る舞われます。駐車場には限りがあるので、乗り合わせや公共交通機関を利用してお越しくださいとの事でした。(2/13)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから<http://www.ibc.co.jp/>

IBC復興支援室事務局 019-623-3122